

令和5年度 川崎市居住支援協議会 事業計画（案）

令和5年度の協議会活動は、令和4年度の成果を踏まえ、次のとおり各専門部会にて具体的な取組を中心に検討を進める。

1. 総会等の開催（予定）

（1）定期総会 … 令和5年5月下旬

「令和4年度事業報告・決算」等について議決

※「令和5年度事業計画・予算」については、早期の国費申請のため、令和5年4月上旬までに臨時総会を開催し、議決予定。

（2）幹事会 … 令和5年4月下旬～5月上旬

定期総会における議案について検討、確認

※令和5年度事業計画については、4月上旬までに随時持ち回りで行う予定。

（3）専門部会 … 令和5年7月中旬、11月中旬、令和6年1月中旬

各取組毎に専門部会をそれぞれ年2～3回開催し、ケーススタディや各会員からの提案に基づく意見交換等

2. 具体的な取組**（1）すまいの相談窓口における支援体制の充実**

すまいの相談窓口の運営にあたり、引き続き庁内や関係機関、協議会サポート店等との連携力の強化を目指すとともに、物件確保に向けた取組等を推進する。

- 庁内各部署・関係機関への説明・周知啓発
- 相談窓口の醸成（窓口サポート団体と連携した支援、関係機関との研修会など）
- 物件確保に向けた取組（サポート店との連携強化、家主向けセミナーの開催など）

（2）居住中の支援（体制やサービス等）の活用

単身高齢者や精神障害者等に対する居住中の支援（みまもり体制やサービス等）について、有効性や実現性について検討し、家主や不動産事業者の不安が解消されるような具体的な事例や制度、地域資源等の整理をする。

- 入居者情報共有シートの活用に向けた検討・周知
- 地域自立支援協議会との連携した事例検討
- 居住支援法人等との連携体制の整備

(3) 入居者死亡時の対応に関する不安等の軽減

入居者死亡時における家主・不動産事業者の不安や金銭的負担等の軽減に向け、退去に必要な手続きや、事前の備えとして有効な手段（保険等）について周知・活用する。

- 外国人向けすまいのサポートブックの翻訳
- 福祉部局と連携による、予防的支援策の検討
- 孤独死等に対応した保険等の整理

※その他、個別の検討事項に関しては、ワーキンググループ等により対応していく

3. 中長期的な検討

- ・居住支援協議会のあり方や居住支援の地域への波及について

- 国の補助金が令和6年度までとなっており、その後の補助金交付については不明のため、持続可能な協議会運営を見据えて、運営資金の確保や運営体制の見直しについて検討
- 協議会の取組みに関して、市域での連携体制や周知機能は充足しつつある一方で、地域レベルでは住宅と福祉の連携に差が見受けられることから、各区や地域における住宅と福祉が互いの役割を把握し、円滑に連携できる体制の構築に関して検討

令和5年度 予算(案)

[収入の部]

(単位:円)

中科目 小科目	令和5年度 予算額(A)	令和4年度 予算額(A)	増減 (A-B) △は減	備考
補助金収入	4,858,000	3,328,394	1,529,606	
共生社会実現に向けた住宅セーフ ティネット機能強化・推進事業補助	4,858,000	3,328,394	1,529,606	国土交通省補助金(R5は活動期間4月～1月)
借入金	2,770,000	1,822,000	948,000	川崎市住宅供給公社からの借入
雑収入等	0	12	△ 12	
雑収入	0	0	0	
預金利子	0	12	△ 12	
当該年度収入合計(C)	7,628,000	5,150,406	2,477,594	
前年度繰越金	78,508	83,524	△ 5,016	国庫補助対象外(ZOOM、振込手数料等)支出
収入合計	7,706,508	5,233,930	2,482,610	

[支出の部]

(単位:円)

中科目 小科目	令和5年度 予算額(a)	令和4年度 予算額(a)	増減 (a-b) △は減	備考
人件費	1,968,000	1,902,400	65,600	技師(C)単価@32,800×2人×30日
事務局人件費	1,968,000	1,902,400	65,600	住宅供給公社職員分
旅費	20,000	4,272	15,728	単価@10,000×2人
交通費	20,000	4,272	15,728	住宅供給公社職員分
庁費	2,870,000	1,426,750	1,443,250	
需用費	100,000	83,233	16,767	光熱水費50,000、消耗品費50,000
報償費	650,000	186,440	463,560	セミナー謝金150,000円、窓口サポート事業500,000
役務費	550,000	137,845	412,155	印刷製本費500,000、通信運搬費40,000、 振込み手数料10,000
委託費	1,400,000	883,300	516,700	サポートブック翻訳委託800,000、セミナー委託 600,000
使用料及び賃借料	170,000	135,932	34,068	講演会会場使用料・マイク等リース費50,000、事 務所賃料120,000
償還金	2,770,000	1,822,000	948,000	川崎市住宅供給公社への償還
当該年度支出合計(D)	7,628,000	5,155,422	2,472,578	
次年度繰越金	78,508	78,508	0	
支出合計	7,706,508	5,233,930	2,472,578	